

はじめに

みなさんは、千望台から留萌の町と港を見おろすように
立っている銅像どうぞうを見たことがありますか。

この銅像どうぞうの人は、いがらしおくとろう「五十嵐億太郎」といいます。

留萌の先輩せんばいたちが明治から昭和にかけて、げんざい現在の留萌
の基礎きそを作るために働はたらきました。

留萌の港や鉄道留萌線は、これらの人たちの熱烈ねつれつな運
動のおかげでできたのです。

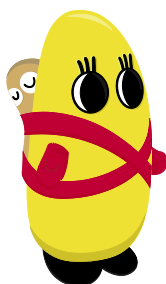
この人たちの先頭せんとうに立っていたのが、五十嵐綱治つなじ、億
太郎親子でした。

億太郎は、留萌に多くの功績こうせきを残したことから、昭和
25年（1950）に留萌市の特別功労者とくべつこうろうしゃ（※1）として表彰ひょうしょう
されています。

かれ
彼らの留萌に果たした
こうせき
功績を後の時代に受け継いで
いくために、億太郎の人生の
そくせき
足跡をふり返ってみましょう。



五十嵐億太郎像ぞう



この銅像どうぞうのこと、みんなも
知っているはずだMO～！

※1 特別功労者

留萌市の発展はってんにつくし、郷土きょうどの誇りほことすることができる方。